会議名	平成26年度図書館協議会議事録
日時・場所	平成27年3月13日(金)
	午前10時開会・同11時22分閉会
	於:市立図書館視聴覚室
	(委員) 北海委員 排井副委員長 松尹委員
出席者	(委員) 小海委員 桃井副委員長 杉本委員 長峰委員 土岐委員長 西野委員(出席6名)
	(欠席2名 八木委員、浅野委員)
	(事務局) 岩村教育長 見原生涯学習課長
	星生涯学習課長補佐 斎藤副館長
	中島主任 渡邊主任 (計6名)
	(傍聴者) 0人
議題	議題(公開)
	(1)平成25年度図書館統計の実績報告について
	(2) 平成26年度図書館事業実施報告について
	(3) 平成27年度図書館事業計画(案)について
	(4) 水原中学校市民図書室の利用状況について
見原課長	定刻になりましたので、ただいまから阿賀野市立図書館協議会を開
	催させていただきます。本日の会議は10時から11時30分の1時
	間半を目途に予定させて頂いておりますので、よろしくお願いいたし
	ます。
	(併せて、録音等のおしらせ)
	この会議は、阿賀野市審議会等の会議の公開に関する要綱第2条に
	該当する協議会となりますので公表としたいと思います。主に趣旨を
	掲載させていただきますので、よろしくお願い致します。
	なお、公開の方法は、傍聴による公開とさせていただきます。今現 在の傍聴者の出席はありませんが、よろしくお願い致します。
	在の傍聴者の山席はありませんが、よろしくお願い致しまり。   なお、議事録などにつきましては、レコーダーで録音いたしまして
	「一次の、職事」などにうさましては、レニーケーで録音がたじまして     阿賀野市のホームページ等で公開させていただきたいと思います。
	図書館協議会委員の任期が10月31日で満了となりましたので、
	6名の委員の方から再任のお願いをしましたが、このたび交代される
	委員さんとして、継続4期務められた澁谷博一委員さんは退任となり
	ました。後任には長峰智子さんにお願いいたしました。また、学校長
	代表の委員の大野美惠子先生は、3月31日を以って定年退職されま
	したので欠員となっておりましたが、11月から後任として、神山小

学校長の小海信幸先生から委員として委嘱させていただきましたので、合わせて報告いたします。また、八木委員さん、浅野委員さんより、本日の会議を欠席する旨の報告を頂いております。

それでは、議事の前に先立ちまして岩村教育長よりご挨拶を申し上 げます。

## 岩村教育長

おはようございます。ご紹介頂きました岩村でございます。昨年の5月より、前田村教育長のあとを受けまして、教育長に就任致しております。私自身も初任者でありますが、ベテランの委員さんの皆様よりお力添えを頂きまして、阿賀野市図書館のスムーズな運営に努めてまいりたいと考えております。各市の公立図書館等では、各市町村の構想の下で新しい図書館がどんどん出てきておりまして、新たに公共図書館の開設や予定があります。最近では聖籠町の立派な図書館が誕生しております。また新発田市では、駅前に新たな図書館の建設が進められております。

阿賀野市は、すでに実績があるところではありますが、去年、水原中学校内に市民図書室として、特色のある図書室が誕生したところであります。市立図書館を含め、他に2つの公民館にあります図書館も合わせまして、市民の皆様に尚一層の活用をして頂ける図書館になりますように皆様方のお力添えを賜りたいと思います。どうぞよろしく、ご審議下さいますようお願い申し上げます。

#### 見原課長

議事に入る前に、改選時期でありまして、未だ委員長、副委員長が決まってございませんので、委員長、副委員長の選出をして頂きたいと思います。そこで、阿賀野市立図書館協議会規則第2条第2項では、委員長及び副委員長は委員の互選により定めるとなっております。いかがいたしましょうか。

ご意見がないようですが、よろしければ、みなさまのご承認を頂けましたら、事務局案を提案させていただきますが、よろしいでしょうか。

#### 満場一致

はい、の声あり。

#### 見原課長

それでは、事務局案として、土岐章夫委員から委員長ということで 提案させていただきますが、いかがでありましょうか。

はい、異議なしの声がありましたので、委員長を土岐委員に、お願 い致します。 ありがとうございました。 次に、副委員長でありますが、桃井玲子委員を提案させていただき ますが 、いかがでありましょうか。

はい、異議なしの声がありました。 副委員長を桃井委員にお願い 致します。ありがとうございました。

それでは、委員長、副委員長の席に移られまして、それぞれ、土岐 委員長と桃井副委員長より、ご挨拶をお願い致します。

# 土岐委員長

私は堀越の住人で、土岐と申します。10年程前に千葉県の方から Uターンして帰ってまいりました。それ以来、図書館は多く利用させ ていただきまして、その中で色々勉強させていただいております。今 は、新発田市の方で「古文書の会」で、新発田の図書館とのお付き合 いもありまして、新発田の図書館活動と比較した中で、生涯学習の観 点で色んな意見等を出させて行けたらと思っております。よろしくお 願いいたします。

#### 桃井副委員長

私は、桃井玲子と申します。住まいは、京ヶ瀬地区の駒林です。務めの方が、NPO法人「阿賀野市総合型クラブ」と言いまして、笹神体育館に事務局を置き活動しており、今年で7年目に入ります。このたびは、副委員長という大変な役を受けましたが、土岐委員長の補助ということで頑張って行きたいと思います。いま、子どもたちの図書館といいますか、本離れがあり、ゲーム等に趣を置くようになって、世の中も変化してきているなと思います。そんな中で、何かいい形で本を読む楽しさを広めて行くお手伝いが出来たらいいな、と思っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

#### 見原課長

それでは、第2条第3項の規定に基づきまして、委員長に議長をお願いし、議事進行についても併せてお願いいたします。

#### 土岐委員長

はい、会議次第にもとづきまして、議題に移ります。

議題(1) 平成25年度図書館統計の実績報告を事務局から説明願います。

# 斎藤副館長

はい、議題(1)平成25年度図書館統計の実績についてご説明いたします。

# 詳細 図書館協議会資料 1

- ・平成25年度阿賀野市立図書館(4館)の状況
- ・阿賀野市立図書館の現状 以上、説明を終わります。

#### 土岐委員長

はい、ありがとうございました。今の議題について、25年度の統計 的な資料の説明でしたが、これについて質疑、ご意見などありますでし ょうか。ありましたら、挙手にてお願いします。

ないようですが、私の方から1、2点質問がございます。

最初に、資料1中で、施設の状況で、職員数がありますが、専任の 正規職員で司書の数がゼロとなっておりますが、図書館は必ず司書を 置かなければならないと、なっておりますが、いかがなものでしょう か。

#### 見原課長

そうですね、その通りかと思います。市役所の職員3人おりますが、 司書の資格がございません。臨時職員の方が、8人おりましてその内 3人が司書資格を持っており、逆に臨時の方に支えられている現状で あります。

やはり、司書資格がある方がいるのが、望ましいと考えております。 実は、26年度に司書を4人に増やして行きたいと考えておりまして、臨時職の司書を探しましたが、見つかりませんでしたので、3人体制で臨んでいる状況です。やはり、司書資格がある方で臨みたいと考えておりますが、私どもでは臨時職を探すことはできますが、正規職員での司書資格者の配置となりますと、なかなか難しい問題もございます。

#### 土岐委員長

ありがとうございました。けっして、臨時職の司書の方が力不足ということを言うものではなく、臨時の方が1年の短期間で交代しているものでないことは承知しておりますが、出来れば図書館も行政の機構でありますので、長期的な展望の中で、専任で正職員の配置が必要なのではないかと思いますので、教育長さん、よろしくお願いい致します。

もう一点、図書購入費ですが、毎年多額の予算が付いていますが、 購入にあたってのシステムはどうなっているのか、図書館利用者がこ のような本を購入して欲しい等の希望がとれるようなシステムにな っているのか、判りませんので、お伺いいたします。

# 斎藤副館長

はい。図書購入の際は、図書館職員間で選書・精査を行っております。利用者から希望をとるということでは、日頃より、窓口等でリクエストカードを出して頂いたりして、必ずしもすべてが希望に叶うものとはなっておりませんが、館内にない資料につきましては、ご意見要望を反映した中で、資料の整備をさせて頂いております。

#### 十岐委員長

はい、ありがとうございました。わかりました。ほかにありませんか。 はいどうぞ。

#### 杉本委員

はい、私も本のリクエストをしたことがありますが、たいていは買っていたたいているようです。市の図書館に無いものは、他の図書館に手配し

て頂き、取り寄せも出来ますので、その辺は、上手く行っているものと思っております。

## 土岐委員長

はい、良くわかりました。 ほかに、25年度図書館統計の実績について、ご意見はございませんか。

# 小海委員

はい、神山小学校の小海といいます。笹神地区の図書館のことについてです。まだ、図書館を覘いたことがないのですが、資料1の個人登録者数(2,566人)の割合が多いのですが、その割合に、入館者数や貸出数が他のところに比べて極端に少ない感じがするのです。これは、笹神地区の人が、あまり読書に興味を持っていないという意味なのか、それとも図書館の方に何か、少し工夫が必要なのか、その辺の状況がわかりましたら教えて頂きたいと思います

#### 斎藤副館長

はい、登録者数でございますが、この表で示した登録者数の定義付けについてご説明します。阿賀野市の図書館は電算化され、図書システムでの貸出や登録者数のデータ管理がされております。但し、図書システムが導入されている図書館は本館と水原図書室の2つだけとなっており、残念ながら安田と笹神は図書システムが導入されていません。従来からの紙ベースでの登録者管理台帳であり、貸出者数につきましても、貸出記録の届け出によりますので、この数値については、若干の食い違いもあるものと考えております。このような状況ではありますが、利用者が特に少ない数値にあるものではないと、思われます。位置付としては、人口・利用者割合などを勘案して、本館、水原館に集中した図書購入費の配分状況となっております。

#### 土岐委員長

はい。ご承知頂けましたでしょうか。

# 小海委員

はい。この後に話す機会もあるかと思いますが、やはり、笹神中、神山小の実情から行きますと、子どもたちが読書をあまりしていない実態が解っております。笹神中では、一か月に学校から本を借りたという子どもが、毎月10人くらいしかいない。学校図書館もあまり利用していない様子で、私どもで行ったアンケート調査でも一週間で、一冊も本を読まない子どもが、低学年・中学年にとても多くて、これを何とかしたいなと思っているところです。そこで学校図書室と市の図書館とで連携して進めたいと思っていましたので聞かせて頂きました。

# 土岐委員長

私も、笹神の方は良く利用しておりますが、静かな場所でいい図書館 だなと思っております。確かに、登録者数、利用者数からみて、少ない かなと思いますけれど、蔵書冊数からみた場合、あの辺がとんとんなの かなという気もします。

そのほかございませんか、どうぞ。

#### 西野委員

はい、年齢階層別の貸出人数で、13~15歳から利用者が減ってきていますが・・・。ここの図書館で雑誌の種類がだんだん減って来ておりますが、それが直接的な関係にはないのかと思いますが、そこの部分の改善というか、元あったような種類の雑誌を、取り揃えて頂ける可能性はないのでしょうか。

### 見原課長

いいご意見を頂きまして、ありがとうございました。

委員さんの声がある事を、しっかり把握したいと思います。

実は、生涯学習課の中には図書館、公民館の予算等が含まれますが、課 内で使って良い予算割り当てが示されておりまして、その関係でいろいろ 工面をしているところです。今回は、雑誌について減らした経緯がござい ます。

図書購入費500万円は、減らさないという方針をもっております。 予算執行で、大きな事業が絡んできますと公民館、体育館等の色々な釣り 合いの中で、予算が無かったり、下がったりしますが、雑誌等の資料の充 実を図る事は市民の方々が、積極的に図書館に足を運んで頂く為の大きな 魅力となると思いますので、資料の充実に努めたいと思います。

## 土岐委員長

はい。ありがとうございました。

いわゆる、学齢層の小・中、高生を含めての利用ですが、学校がある間は学校図書館との絡みで当然見て行く必要があります。休み中等は、多くの方が利用していることは存じておりますが、どんな感じで増えているのでしょうか、小・中学生の利用は期待するほど多く入っているのでしょうか。

#### 斎藤副館長

はい、資料1の月別入館者数のデータ数値にもありますが、やはり、夏休み中の7月、8月は小学生、中学生の利用は増えているとみております。その内容は、これからご説明します事業実績報告や事業計画中にも出てまいりますが、いかに図書館を利用してもらえるかを呼びかけまして、夏休み期間中には、図書館での読み聞かせ事業等を行っております。数値は、これら事業の成果があってのものと考えております。

#### 土岐委員長

これは、学校教育とタイアップして、全体的に本を読む子どもを増やす という活動となってゆくと思いますので、それぞれの連携を、よろしくお 願い致します。

そのほかございませんか。なければ次の、議題(2)平成26年度 図書館事業実施報告に移ります。事務局説明お願いします。

# 渡邊主任

はい。市立図書館の渡邊です。

(2) 平成26年度図書館事業実施報告について 説明いたします。 詳細 図書館協議会資料 2

• 平成26年年度事業実施報告

以上、説明を終わります。

# 土岐委員長

ありがとうございました。それでは、質疑応答、ご意見などありま したら、お願いいたします。

## 岩村教育長

私の方から、恐縮ですけれど、いいでしょうか。

# 土岐委員長

はいどうぞ。

## 岩村教育長

各学校で、安田地区、京ヶ瀬地区、笹神地区でそれぞれおはなし会をしておりますが、水原地区では分田小学校だけとなっていますが、何か働きかけをしないとか、協力を得られないとかなど理由があるのですか。

## 中島主任

水原小学校の方では学校独自のボランティアさんの活動がありま して、そこで絵本の読み聞かせやおはなし会をやっております。

#### 渡邊主任

水原小学校もそうですし、安野小学校、堀越小学校も学校ボランティアや地域ボランティアが入っておりまして、図書館の職員が出向くのは分田小学校だけということです。

# 岩村教育長

わかりました。

# 土岐委員長

他にありますか。

無ければ、次に進んでよろしいでしょうか。

26年度活動ご苦労様でした。

続きまして、平成27年度図書館計画について事務局の方からお願い します。

# 中島主任

阿賀野市立図書館の中島と申します。よろしくお願いいたします。図 書館協議会資料3をご覧ください。

平成27年度図書館事業計画(案)でございます。読みあげさせてもらいます。

詳細 図書館協議会資料 3

· 平成 2 7 年度事業実施計画(案)

以上、説明を終わります。

#### 土岐委員長

ありがとうございました。それでは、平成27年度図書館事業計画 について何かご質問等ございますか。

#### 見原課長

このほかに、県との共催事業で読み聞かせ講座の計画がありまして、ここに入っていませんが、実は下越教育事務所(県)のほうで下越地方の人を対象に読み聞かせボランティアの講座を共催でやりたいとの話がきておりまして、これから話をつめてやっていきたいと思

います。だいたい30人くらい。阿賀野市だけでなく、五泉、村上、 聖篭、新発田の皆さんを集めての共催事業の話が来ておりますので、 それが入ってくると思います。

土岐委員長

場所はここですか。

見原課長

はい、ちょうどこの場所になります。ここです。

土岐委員長

その他質問はございませんか。

それで委員の皆さん、こういう図書館にしたい、といった意見を言えるところはこの場しかないと思いますので、今この議題の中でしかないと思いますので、ぜひ活発なご意見をお願いしたいと思います。

西野委員

この場所でいっていいかわからないですが、おくすり手帳じゃないですけど、図書館で今まで借りたものが経歴として残れるような手帳みたいなものがあれば便利かなと思ったことがありまして、借りているレシートが貼れるような手帳があると、いいと思ったのですが。そうすると今まで自分が借りていたものが見ることも出来ますし・・・。

見原課長

いろいろな意見を出していただいてありがたいです。

土岐委員長

「図書館手帳」とでも、言いますか。もしやるとしたら、もうちょっといい名前がありそうですね。

西野委員 岩村教育長 予算が削られるのは仕方ないですけど、できるものであれば。

借りるときは、カードを出して、やり取りするのですか。

渡邊主任

レシートが出てきます。レシートには、書名、貸出日、返却期日等 が記載されています。それを手帳に付けて。

岩村教育長

はい、わかりました。

西野委員

あの本は、なんだったかなど、見直すときにそういったものがあると、すごく便利であり、それがもとで、情報交換とかが、活発になったりしたら良いと思ったものですから。

土岐委員長

そうですね。一つのアイディアとして、図書館の方で検討していた だければと思います。よろしくお願いたします。

他に、何かございませんか。質問でも、ご意見でも結構ですが。私 の方から。大人向けの巡回図書館というものは、ないのでしたっけ。

渡邊主任

はい。高齢者学級での依頼があって、読み聞かせに訪問したことは ありますが、定期的に行ってはおりません。

土岐委員長

郷病院あたりでも時々やっているでしょ。本を持っていったりしていますよね。

渡邊主任

郷病院は、ないですね。高齢者施設などでは、団体貸出利用をして

いただいており、施設の方から本を選んでいただき最大100冊になりますが、借りていかれることはあります。

土岐委員長

そういう機会が各施設にあれば、施設の生活もまた違ってくるので しょうかね。そんな気はありますよね。

中島主任

ボランティアさんの中には、実際に施設の方に出向いて活動されている方はいらっしゃいます。

土岐委員長

別に、やってほしいというものではないですが、高齢者でも図書館 に足を運べる方はよいのですが、施設に入所されておられる方のこと を考えますと、その辺り必要かなと思いましたので。

斎藤副館長

その辺は、福祉施設等では団体利用登録をしていただいて、利用されているのかと思っております。今のところ、施設に出向くまでにはなっておりませんが、高齢者の方は施設を通じた団体貸出により、多くの方に利用されているものと思っております。

土岐委員長

他に、何かありますか。

杉本委員

先日、新潟市民病院に10日間程行く機会がありまして、病院のロビーに図書室があるのですが、そこには、飲食する談話室等があり、そこで読むこともできまして、移動図書といいますか、台車で図書の巡回がされており、カード等を使わなくても自由に借りられ、返す時も看護師さんに返すこともでき、わりと気楽に利用できました。病人もおりますので、本は大きいものはなく、単行本のような見やすいものが置いてありました。とても良い事だなと思ってまいりました。

土岐委員長

どうですか、病院が新しくなりますが、図書室など設けていただければ。

見原課長 土岐委員長 そうですね。色々とおもしろいですね。

確か、新潟市民病院には図書コーナーといいますか、図書室を見た ことがありますけれど、そういうところがあると、入院者にもいいで すよね。

まだ、そのほか何か、アイディアはありませんかね。

こういう事をやったら、面白いなという・・・。

杉本委員

いいですか。図書館で、お薬手帳みたいに貸出冊数の記録シールを 貼ってあげるとか、とても良いことだと思います。

この図書館から遠くに住んでいる子どもさん等で、図書館に行って みたいが交通手段のない子どもに、市営バスがありますよね。あれを、 図書館で借りた本を見せたら、無料で乗せてもらえるとか。そんなこ とが出来るがどうかわかりませんが、子どもがバスに乗って一人でも 二人でも多く、本を借り来てくれたら良いなと思います。 見原課長

そうですね。今マイレージ登録といいまして、健康づくりの観点では健康づくり教室とかに参加した人には、ワッペンを貼って、それがたまると何かもらえるという取り組みをしておりますが、それに、似たような感じで読書に、ということですね。

杉本委員

そうですね。なかなか、笹神、安田は遠いですので、交通手段がないと来ることが出来ませんので、図書館の証明により、バスの無料化など本が借りられたら良いなと思います。

土岐委員長

市営バスは、郷病院の方にも路線が通っていますが、ここにも停留 所がありましたね。

ただ、特定の路線だけで、乗り継ぎ等もありますので、なかなか難 しい面もあるでしょうけど、ただ、多くのバスが停まってくれたらい いですね。

杉本委員

難しいですよね。しかしいろいろ利用者を増やす方法を考えて、これも一つの方策かと思いましたので、申し上げました。

土岐委員長

まあ、実現不可能なことでも、何でもアイディアを出していただければと思います。

見原課長

はい。学校で市立図書館とか五頭の麓のくらし館、吉田東伍記念博物館を利用する場合は、バス代を補助する制度を生涯学習課ではやっており、活用していただければと思いますので、PRしておきます。

土岐委員長

そのへんは、学校には、伝わっていることだと思いますので、学校 の方でも活用していただければと、いう事なります。

そのほかございませんか。27年度事業計画についてですけれど、 特になければ、27年度事業計画はこのような形でやっていただきた いと思います。よろしくお願いいたします。

土岐委員長

次に、議題(4)水原中学校市民図書室のことに入っていいですね。

事務局

はい。

土岐委員長

(4)の水原中学校市民図書室の利用状況について 説明をお願い致します。

斎藤副館長

はい。それでは、議題の4その他になっておりますが、図書館協議 会資料4により、水原中学校市民図書室の利用状況を説明いたしま す。

以上、説明を終わります。

土岐委員長

ありがとうございました。

市民注目の、水原中学校市民図書室でございますが、これについて、

# 桃井副委員長

委員の皆様、いかがでございましょう。

すみません。先日、テレビでも取り上げられておりましたけれど、 すごくいい印象で、良い形で報道されておりましたけれども、本当の ところ、中学校の生徒さんたちの現状等とかは、どんな感じなのか教 えていただきたいと思います。

# 見原課長 桃井副委員長 中島主任

中学生の現状。中学生の利用マナー、利用者環境でしょうか。 はい。環境的なものとかですね。

そうですね。4月当初は、いろいろなトラブルがありました。利用 者からの苦情として、構造上の問題では、図書室の入口がわかりづら い、駐車場が遠い、室内では校舎間との吹き抜けからの反響音(授業 の声、音楽の音等)が聞こえるという騒々しい状況でした。

空調面でも、冷暖房効果の効率が悪く、利用者から冬は寒い、夏は 暑いとの不満がありました。応急的な手当てとして、天井吹き抜けと 廊下と本棚の間を、ビニールシートで覆い空調対策を講じてきた状況 です。また一部の生徒で、図書室内で騒がしくして、職員が戸惑った こともありましたが、中学校側と1学期、2学期に、図書室の運営や 生徒の指導方針等について協議会を設けまして、情報交換をして連携 を図ってまいりました。中学生は原則として、昼休みの 30分間を 学校図書室と合わせて利用時間帯としており、毎日約80人の生徒が 出入りしております。現在は、生徒や高校生はじめ、一般利用者も図 書室の利用に慣れてきまして、中学生と一般市民が一緒に過ごせるス ペースになりつつあると考えています。

#### 土岐委員長

ありがとうございました。

#### 見原課長

はじめは、生徒も市民も戸惑いがありましたが、この市民図書室 は、図書館法に定めた図書館には属さないもので、「中学校の図書室」 ということになっております。したがって、県内の公共図書館の数値 において、新潟県統計で従来の水原図書館は無くなっており、カウン トされておりません。そういった意味で、市民も学校図書室の中で使 える状況になっております。なので、図書館とはいえば、静かでゆっ たり出来るというところが通常ですが、そういった環境でもなく、中 学生が大勢いる中の図書室に市民がいるという感覚なので、非常にそ のところで戸惑いがあったものと思います。

少しずつ慣れてきて、子どもたちが昼休みに多く押し寄せてきます が、そこから読書意識の向上に繋がっていけば、と思います。

# 土岐委員長

はい。ありがとうございました。

私も、冬場になってから行ってみましたが、中学生がいっぱいで、 マナーも良く、いい雰囲気になったなと思いました。そういうご苦労 があったのですね。そのへんは、学校の方との協議といいますか、努 力があったのだろうなと改めてわかりました。

そうですね、土曜日、日曜日は大勢利用されていると実感しており ます。この図書室は、堀越地区でも一定の話題になっており、市民の 人にも中学校に図書室があるということが、定着してきているのかな と思いますので、一層利用が上がるよう、努めていただきたいと思い ます。

注文を、二つほどさせていただいてよいでしょうか。

一つは、市民図書室ですが、オープンスペースで、開放感があって とても良いのですが、事務局からのお話にもあったように、今、天井 吹き抜けと廊下と本棚の間がビニールシートで覆ってありますが、ち よっと景観が悪いですよね。そこで、教育長さん、いかがでございま しょう。透明のアクリル板にすれば、オープン性も保たれると思いま すし、これからの時季は冷房も入りますから、冷房効果と経費の効率 性等もありますので、その辺の工夫をしていただいた方がいいと思い ます。

それからもう一つは、資料の最後のページの方にあります「郷土資 料コーナー」の配置のことです。このコーナーの書架は、全部鍵が掛 かっておりますが、市立図書館、笹神図書館ではオープンになってい る図書もありますよね。おそらく、これは水原図書館から移したもの を、そのまま鍵を掛けたものと思われますが、たとえば、新潟県史、 何々市史等は市民の皆さんに見てもらった方が良いと思います。その へんは改善していただきたいと思います。場所は、オープンな書架に 移しても良いかななど、そんなことを考えております。お願いとして 聞いていただければと思います。

そのほか、水原中学校図書室に関して、いかがでございましょう。 長峰委員 はい。

# 土岐委員長

はい、どうぞ。

# 長峰委員

私は、学童保育の指導員しております。いつかの代休のときに、何 人かの子どもを連れて、市民図書室を利用させてもらいました。図書 室内では、静かにするよう子どもたちに指導はしておりますが、学校 敷地内を通る時は、どうしても大きな声を出してしまう子どももいます。その日は天気も良く、教室の窓も開いていて、授業中でもあったため、窓を閉められたり、覘かれたりしていました。そんなことがありまして、授業に差し支えなく図書室を自由に利用するにはどうすればよいのか、中学生にも気を遣わなくてはならないのか、そんな感じで帰ってきた記憶があります。もうしばらく行かなくてもいいかなと思いました。

見原課長

何人くらいでしたか。

長峰委員

元気な子が多く、4、5人だったでしょうか。もうちょっと…。人 数の少なかった時だったかと思います。

土岐委員長

そのへんは、学童に限らず、利用者が増えますといろいろな問題が起きると思います。私が思うには、利用する子どもたちの勉強になることはもとより、「うるさい」子どもに対しては、「うるさい」と、きちっと言ってあげましょうみたいな、雰囲気が大事なのかなと思います。

それと似たようなことで、この図書室でも特に中学生、小学生あたりが、すごく「うるさい」ことがありますよね。今はどうかわかりませんが、前はうるさい子に何回か「ちょっと、静かにしよう」と声をかけたことがあります。そのへん、大人の利用者が子どもたちにマナーを教えていくみたいな、そのへんの呼びかけを、図書館からしていただけませんかね。一般利用者の方に、結構迷惑する時もあると思いますしね。

岩村教育長

小海先生、学校でも引率して、連れてくることもありますよね。図 書館(室)に。

小海委員

ありますね。

岩村教育長

先生、そういう時は、マナーというのは全体で指導しているのでしょうか。

小海委員

していると思いますね。うちの場合は2年生が冬頃に多分こちらの 方に、見学に来ておりますけど、図書館の使い方やマナーなどを、こ ちらでも教えていいただいたところです。

岩村教育長

それが、放課後になって、学童保育等が利用すると、そういったことが・・・?

長峰委員

いいえ。児童は図書室の中に入れば、静かにしておりますが、一歩

外に出てしまうと、開放感で「うるさく」なってしまい、授業の邪魔 になったのではと心配していました。

岩村教育長

水原中学校に市民図書室が出来たことは、双方にメリットがあって、よい読書環境を作ろうとやっておりますので、市民の方が学校へ来て、中学生の生活を観たり、触れあったり、関わりあったりすることを求めて、同意して造ったものですから、そういう事態は、あり得ることだと思いますので、遠慮されないで良いと思います。学校側もそういう点は、理解しているところと思います。

長峰委員

はい。ありがとうございました。

土岐委員長

はい。そのへんは、利用者と中学生も含めて、お互いにですね、一 致出来るところ、融合していけるところは、何年かやっていけばいい 形ができてくると思います。

長峰委員

はい。ありがとうございました。

土岐委員長

まあいずれせよ、中学校の教育の場に市民が入るということは、今 まで経験してないことで、これからも試行錯誤が必要かと思います。 図書室の中で、生徒の声が邪魔になるとか、そう言ったことも含 め・・・。

土岐委員長

他にございますか。

土岐委員長

ないようですので。次にその他、とありますが、委員さんはじめ、 事務局より何かございますか。

事務局

ございません。

土岐委員長

それでは、これで平成26年度の阿賀野市立図書館協議会を閉会いた します。本日はありがとうございました。

以上

午前11時22分閉会